

こちゅう



『瀬戸内の夕暮れ』

(地域医療連携室 野田 祥平)

- 褥瘡研修会／POSTの会
- ワーク・ライフ・バランス(WLB)推進に向けて
- ソフトボール同好会／曼珠沙華
- 院内照明LED化／身近にある法律相談Q&A
- 魚釣道中膝栗毛／琴浦ふれ愛ボランティア通信
／食材の底力「太刀魚」
- 公開医療介護講座「転倒予防体操」／
外来オープンギャラリー
- 10月診療予定表／当番医のお知らせ



褥瘡対策委員会 褥瘡研修会

平成29年8月1日(火)に「マットレスの新・選択基準と飲料水体験」というテーマで院内研修会を開催しました。今年度、ナッキーという新しいマットレスが導入されました。これを期に、当院にあるマットレスの特徴とマットレスの新しい選択基準について研修をしました。当院には現在5種類のマットレスがあり、それぞれの特徴に合わせたマットレスを提供できる体制をとっています。患者さんにあった、より良いマットレスを提供するためには、私たち医療スタッフがマットレスに対する正しい知識をもつ必要があり、誰もが簡単にマットレスを選択できることが必要です。



私たちは何らかの動作を行う際、無意識に様々な動作を行っています。寝たきりの患者さんを思い浮かべて下さい。自らの体動はなく、姿勢を変える行為は医療スタッフに委ねられています。姿勢は褥瘡の他に、食事の飲み込み、呼吸、関節の変形、筋肉の緊張など様々なものに影響を与えます。実技体験では、ベッドの背もたれを上げ下げすることで生じる体のずれを体験し、体とベッドの間に手を入れ、ずれを開放する前後で飲水し、飲み込み方の違いを体験して頂きました。この行為を行うことで姿勢は安定し、飲み込みも上手に行えることも実感して頂きました。



研修後のアンケートからは、体験することでマットレスの重要性や姿勢の大切さを実感できたという意見が多く寄せられました。

患者さんが1日の大半を過ごすのはベッド上です。適切なマットレスを選択すること、良い姿勢を保つために適切な枕やクッションを使用すること、体とベッドの間に手を入れ、ずれを開放することはとても重要なことです。私達が取り組むポジショニングは、これらを基本に、患者さんが安全で快適な姿勢を保持することです。患者さんに関わる全ての医療スタッフが協力し、取り組むことが大切だと考えています。今後も患者さんの生活の質の向上と、褥瘡発生予防や治癒の為にリハビリとしての活動を継続し、また、この研修会で患者さんの状況にあった、より良いマットレスが提供できるようにしていきたいと思っています。(褥瘡対策委員会 リハビリテーション科 藤川 翔子 佐々木 実香)



第82回 児島POSTの会

9月14日、当院にて第82回 POSTの会の勉強会を開催しました。児島POSTの会は、児島地区のPT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)等のリハビリ職種が持ち回りで年4回の勉強会を開催しています。そのうち、年1回は当院で勉強会を開催しています。

今回、日本基準寝具(株)福祉用具専門相談員の時光達也氏を講師としてお迎えし、「最近の福祉用具・住宅改修の動向」をテーマに勉強会を開催しました。

最近の介護現場で使用されている車椅子、ベッド、歩行器、ポーダブルトイレ等の福祉用具を実際に触ったり体験したりすることができ、大変有意義な勉強会でした。実際に体験することにより背上げ機能が前と比べると大変使いやすくなっており、介護する側もされる側も負担がかなり減るのではと感じました。また、ポーダブルトイレも排泄の1回ごとに袋で処理してくれるなどの大変使いやすいものも登場しており、在宅介護においても負担軽減がされたものがあり良い経験ができました。

私たちリハビリ職種は、ケアマネジャー、福祉用具専門相談員等の皆さんと一緒に、使用される方が快適に使用できる福祉用具を提案していかなければならないと、痛切に感じました。

今回の児島POSTの会を通して、児島地区のリハビリ職種がつながりを持ち、心の通う連携を図っていければと思います。(リハビリ 松本 紀子)





ワーク・ライフ・バランス(WLB)推進に向けて

児島中央病院看護部では看護師の仕事とプライベート（家庭）生活の両立を目指し、看護師（医療従事者）の勤務環境改善マネジメントを実施し、働きやすい職場、働き続けられる職場、みんなが「ここで良かった」「この病院で働けて良かった」と言える病院に！との想いでワーク・ライフ・バランス（以下、WLB）推進のために看護部で委員会を組織し、平成 26 年度から WLB 活動を開始して取り組んで参りました。日本看護協会の「看護職の WLB 普及推進ワークショップ」にも平成 26 年度から 3 カ年計画で参加させていただき、毎年1度の発表を経て昨年 10 月に3年間のまとめを岡山県医師会館にて発表致しました。



3年間の取り組みに対して評価していただき、公益社団法人 日本看護協会より、カンゴサウルス賞をいただくことができました。

今回は皆様に WLB についてご紹介する機会をいただきましたので紙面に掲載していただくせっかくの機会にその取り組みの中の一つをご紹介したいと思います。



私たち看護師には夜勤があります。夜勤と言っても夕方から夜中の 12 時過ぎまで、夜中の 12 時から朝 9 時頃まで、中には前述した勤務を連続とする看護師もいます。この勤務時間は看護師 2～3 人で勤務するのが通常です。患者さんが活動されている消灯までの間は決められた業務とナースコールの対応や患者さんの訴えに耳を傾け解決していく業務で大忙しです。夜中でもナースコールの対応、体位変換、おむつ交換、決められた業務、朝の点滴の準備や薬の準備、検査の準備、看護記録の記入など本当にいろいろな業務が目白押しです。休憩も取れずに働く看護師がほとんどでした。しかし、休憩が取れなければ疲れがたまり、しなくてもいいミスをする場合があります。ミスをすれば患者さんにご迷惑をおかけする場合があります。そうならないようにするために「休憩を取ろう。」「交代で休憩をしよう。」と言う声から改善が始まりました。リーダーシップがとれる人が声をかける。「私、手が空いたからちょっとご飯を食べてくるからその間お願い。」「ありがとね！次は私が見ているから、どうぞ休憩に行ってください！」たったこれだけの声かけから、意識して休憩に行くことができるようになりました。ちょっと休憩すれば気分的にも体力的にも楽になります。お互いの協力こそ最大の力になり得るのだと再認識した出来事でした。

さて、近年 WLB の取り組みの重要性は世間一般でも話題になっており、いい仕事をするためには家庭生活の充実が不可欠であり、いい家庭生活を送るためには、いい仕事をして、そこに見合った報酬が得られるように頑張らねばなりません。仕事とプライベート、お互いが持ちつ持たれつの上で成り立っているとはいえるでしょう。児島中央病院で働く人が元気で充実した生活を送っていくことができれば、児島中央病院をご利用いただく地域の皆様により良い医療・看護を提供できるということに繋がっていくのではないかと思います。

今年度より当院では看護部のみが WLB 推進に取り組むのではなく、病院全体で取り組んでいこうと考え、院内 WLB 委員会を立ち上げ活動を開始しております。多職種が連携して病院業務を行なっていく中でお互いを思いやり協力することで業務軽減に繋がり、空いた時間をそれぞれの職種の職員が患者さんの側で過ごす時間が少しでも増えたらと期待しています。WLB の推進が患者さんと職員の両者の満足に最終的に繋がることを目指して頑張る取り組みしていきたいと思っております。

（WLB 推進委員長（看護部長）平田 幸代）





ソフトボール同好会

地元企業主催で児島地区のソフトボール大会がありました。新チームになって今季初の試合でしたが、惜しくも0勝2敗でした。今回の試合では結果が残せませんでしたが、次の試合ではまずは1勝できるよう練習をがんばりたいと思います。(ソフトボール同好会)



薬剤師の四方山話 「曼珠沙華」(まんじゅしゃげ)

少し季節を過ぎてしまいましたが、土手の畦道や畑の近くで「ヒガンバナ」を見かけられた方も多いと思います。ヒガンバナはその名前の通りヒガンバナ科の多年草植物です。日本中に分布し、別名「曼珠沙華」とも呼ばれ昔から和歌・詩歌などでも詠まれてきました。

実は、この花の球根には「アルカロイド」と呼ばれる種類の毒がいくつか含まれています。間違って食してしまうと吐き気・下痢を起こし、ひどい場合には中枢神経を麻痺させてしまう事もあります。旧来、土手や畑の近くでこの花が見られるのは、この毒をミミズなどが嫌って近寄らない為、そのミミズを餌とするモグラが畑などを荒らすことの無いように植えたことからと言われています。

さて、このヒガンバナに含まれているアルカロイドのひとつに「ガラタミン」という成分があります。この「ガラタミン」、1950年代に東欧で医薬品としての研究が始まり、2000年にスウェーデンで初めて医薬品として承認されました。日本での医療用医薬品としての承認は2011年、軽度～中等度のアルツハイマー型認知症の薬として一般の医療機関でも処方可能となり、現在に至ります。

「毒をもって薬となす」の一例ですが、その逆もしかり。薬も使い方を間違えば毒となり健康被害を生ずる可能性もあります。処方されたお薬を、きちんと指示された用法・用量を守って使用して頂く事で症状の改善に繋がれば、我々医療人としては嬉しい限りです。(薬剤科 渡邊 茂永)





院内照明 LED 化

当院の正面受付・外来待合の照明を従来の蛍光灯からLED照明に変更致しました。これにより更新箇所の電気代が年間5割程度削減される見込みです。今後とも環境に配慮した病院づくりをしていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

(総務課 主任 藤原 靖)



身近にある法律相談 Q&A

(第 25 回)



所在不明の相続人がいる場合、遺産分割協議を進められるか？

先日、私の夫が亡くなりました。夫の相続人が複数いるのですが、そのうちの一人とは全く連絡を取っておらず、所在も不明です。私としては、所在不明の相続人を除いて、できる限り早く遺産分割協議を終わらせたいのですが、それは可能でしょうか？



遺産分割協議は共同相続人全員で行わなければならないため、所在不明の相続人に対する手当てが必要になります。

相続が開始すると、相続人の間で遺産分割協議を行うこととなりますが、この際、これまで全く関わりがなく、所在不明になっている者が相続人になるケースもあるかと思えます。この場合、当該相続人を除外して遺産分割協議を進めることができるのであれば、時間もかからず、他の相続人の負担も軽減されるといえます。

もっとも、遺産分割協議は、共同相続人全員でなされることが必要であり、一部の相続人を除外して行われた遺産分割は無効であるとされているため、仮に相続人の中に生死不明や所在不明の者がいたとしても、この者も加えなければ遺産分割をすることができないこととなります。そのため、ご相談のケースでも、所在不明の相続人を除いて遺産分割協議を進めるべきではないといえます。しかし、これまで所在不明の者を探し出すのは極めて困難なことも多いでしょう。

そこで、このような場合に遺産分割協議を進める方法として、家庭裁判所に対して、不在者財産管理人の選任を申し立てることが挙げられます。不在者財産管理人とは、不在者の代わりに当人の財産の管理や保存を行う者のことであり、親族や弁護士が不在者財産管理人に就くことが



森脇法律事務所
弁護士 竹内 雄紀



多いです。不在者財産管理人が選任されれば、管理人と他の相続人との間で遺産分割協議を進めることとなります。

また、今回のケースで、当該相続人の所在が7年以上不明である場合は、失踪宣告の申し立てを行うという方法も考えられます。この場合は、失踪宣告が確定することで当該相続人が死亡したという扱いになりますので、当人の相続人を新たに加えて遺産分割協議を行うこととなります。

このように、所在不明の相続人がいる場合は、遺産分割協議を進めるにも時間と費用がかかってしまい一苦勞といえますが、遺産分割協議の無効を主張されると、再度協議をやり直さなければならないため、上述した方法を講じるのが望ましいといえるでしょう。

森脇法律事務所
〒700-0816 岡山市北区富田町一丁目2番13号
TEL : 086-226-1215 FAX : 086-226-1239
MAIL : info@moriwaki-lawoffice.com



地域医療連携室だより 「魚釣道中膝栗毛」

今月も有名な格言を

“もし釣りが仕事の妨げになるのなら、仕事の方をあきらめなさい。”

スパーズ・グレイ・ハックル

すでに行っている方もいるでしょうが、私にはする勇気も
度胸もなく17時がきたら一目散に海に向かうわけです。

(地域医療連携室 野田 祥平)



琴浦ふれ愛・ボランティア通信

9月27日(水)、当院多目的ホールにてボランティアグループ「琴浦ふれ愛」の皆さまにお越しいただき、レクリエーションの一環として、入院患者の皆さんと一緒に毎月恒例の「カレンダー作り」をしました。今回のテーマは「お祭り」で参加された方々はボランティアの皆さんの協力を得ながら思い思いの色絵を楽しんでいらっしゃいました。

(地域医療連携室 野田 祥平)



太刀魚

太刀魚はその名の通り「太刀」のような銀色の長い魚で、垂直に泳いだりすることから「立ち魚」⇒「タチウオ」と名付けられたという説もあります。

スリムな見た目ですが、たんぱく質より脂質が多く、脂質の中には DHA や EPA を多く含んでおり、これらは動脈硬化・心筋梗塞・脳梗塞の予防効果があります。さらに DHA はアルツハイマー病の予防改善にも有効とされています。

太刀魚は風味が良く脂がのっている為、塩焼き・唐揚げ・煮物など様々な料理に使えます。購入する際は銀色の輝き美しいもの、切り口は透明感があるものを選ぶと良いです。

(栄養管理科)





「転倒予防体操」

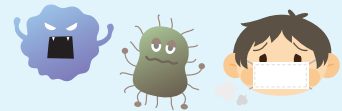
9月28日（木）午後2時から当院多目的ホールにおいて公開医療介護講座「転倒予防体操」を開催しました。当院リハビリテーション科 作業療法士 佐藤 仁美より、転倒予防の為の簡単な運動を当院のリハビリスタッフと一緒にさせていただきました。



いつもの座学とは違い実際に体を動かすことで楽しく笑顔で気持ちいい運動ができたようでした。次回の講座もお誘い合わせの上、ご参加ください。（地域医療連携室 友定 愛）

次回
予定

平成 29 年 10 月 26 日（木） 14:00 ～
「身近にある感染症について」



次回の講座は薬剤科 薬剤課長 渡邊 茂永による「身近にある感染症について」を開催します。当院の薬剤師より、身近な事例をもとにお話しさせていただきます。この機会に感染症について一緒に理解を深めましょう。ぜひご参加ください。

地域医療連携室
からの
お知らせ

オータムコンサート

平成 29 年 10 月 15 日（土） 14:00 ～

毎年恒例のオータムコンサートを開催します。今回は三人ユニットの「囃子家」による、篠笛・ベース・ピアノのコンサートです。秋を感じさせる音色に包まれた素敵な時間をお楽しみいただけます。どなたでも参加していただけますので、皆さんと素敵な時間を一緒に過ごしましょう。

（地域医療連携室）



ようこそ!! オープンギャラリー 「癒しの空間」へ

今月は新日本婦人の会児島支部の皆様エコクラフトを展示していただきました。

新日本婦人の会は 1962 年、女性運動の先駆者 平塚らいてうや童画家いわさきちひろなどの呼びかけで創立されました。くらし、子育て、平和など女性の願いを実現する為に活動しています。2003 年から国連 NGO として、世界の女性との連帯を広げています。

（外来スタッフ）



エコクラフト作品
☆ 児島支店 ☆

外来診療予定表 (10月)

診療科	診療時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
内科	午前	☆	山本真也	井関裕義 (禁煙外来)	大貫敬三	鏡原康介	大貫敬三	早川昌志
		☆	浦久保直澄	浦久保直澄	宮松篤	宮松篤	山本真也	井関裕義
	午後	☆	鏡原康介	宮松篤	山本真也	浦久保直澄	井関裕義	
	夜診	18:00~20:00	内科系医師	内科系医師	内科系医師	内科系医師	内科系医師	
糖尿病外来 (内科と併診)	午前	☆					中山富雄	
	午後	☆					中山富雄	
呼吸器内科	午前	☆		阿部公亮			非常勤医師	
胃腸内科	午前	☆	大貫敬三					
※① 循環器内科	午前	☆	笹平彬貴		鏡原康介	玉田智子 (9:00~12:00)	循環器内科医師 第1・4	
	午後	☆	笹平彬貴 (13:30~16:30)		鏡原康介	玉田智子 (13:30~16:30)		
総合診(内科系)	午前	☆				古谷保		
小児科	午前	☆	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和
	午後	13:30~14:30	予防接種 アレルギー 乳幼児健診	◎	予防接種 アレルギー 乳幼児健診		予防接種 アレルギー 乳幼児健診	予防接種 アレルギー 乳幼児健診
	午後夜診	15:30~20:00	中島英和		中島英和		中島英和	中島英和 (14:30~17:00)
外科	午前	☆	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	院長 田邊秀幸
	夜診	18:00~20:00	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	外科系医師	
整形外科	午前	☆					岸本裕樹	
	午後	13:30~16:30		渡邊良		加川明彦 (14:00~17:00)		
脳神経外科 脳卒中科	午前	☆	木村知一郎	木村知一郎 (8:30~10:00)	木村知一郎		木村知一郎 (第3金8:30~10:00)	
脳卒中科	午前	9:00~11:30				植村順一		
耳鼻 いんこう科	午前	☆	東川康彦	東川康彦	東川康彦	東川康彦	東川康彦	
	午後	14:30~17:00	東川康彦			東川康彦	東川康彦	
形成 美容外科	午後	14:00~17:00					宗内巖 第1・3	
皮膚科	午前	9:30~12:00	桑原千晶		森田知世			
泌尿器科	午前	10:00~12:00					非常勤医師	
婦人科	午後	15:00~17:00				非常勤医師 第1・3・4		
放射線科	午前	☆			小國達郎	小國達郎		
	午後	☆			小國達郎	小國達郎		
※② 歯科 歯科口腔外科	午前	☆	山本・猿山	猿山・田中	田中・猿山	田中・猿山	田中・仲田	猿山・田中
	午後	☆	山本・猿山	猿山・田中	田中・猿山	山本	田中・仲田	田中輝
	夜診	18:00~20:00	猿山雅典		猿山雅典		田中輝	
健診 (予約のみ)	午前	☆	東良平	藤井守	小國達郎	小國達郎	東良平	井関裕義
	午後	13:30~16:00	東良平	藤井守	小國達郎	婦人科健診 のみ	東良平	

※①…循環器内科は月・水・木・金・第1土曜日は予約制となります。
 ※②…整形外科の診療(午後診)は手術のため、急遽休診となる場合があります。
 ※③…歯科の受付時間は各日ともに診療終了時刻の1時間前となります。
 ◎……予防接種・乳幼児健診・アレルギー・検査日(13:30~17:00)
 ☆……午前8:30~12:00・午後13:30~17:00

児島中央病院だより

平成29年10月1日発行(毎月発行)
 発行責任者: 田邊 秀幸
 編集責任者: 山田 達也

当番医の
お知らせ

10月15日(日)は、地区の当番医です。

地域医療連携室
 TEL (086)473-7815
 FAX (086)473-7816



医療法人医誠会
児島中央病院

〒711-0912 倉敷市児島小川町 3685 番地
 代表 (086) 472-1611 FAX (086)474-3148

<http://www.kojimach.or.jp>